

取扱説明書

目次

温蔵ショーケース OSL-450 OSL-600

このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。安全に正しくご使用いただくため、お使いになる前に「取扱説明書」を必ずよくお読みになり、十分に理解してください。

説明書に記載されている注意事項をお守りいただけないときは、人身事故につながる恐れがあります。

また記載されていない方法で使用しないようくくれぐれもご注意下さい。

お読みになった後は、この取扱説明書をいつも手元に置いてください。

安全上のご注意	2
使用目的	5
動作の仕組み	5
ご使用前の点検と準備	5
各部の名前と操作方法	6
操作方法	8
お手入れ方法	9
困ったときは	10
仕様	10
回路図	11
保証とアフターサービス	11
保証書	12

保証書付(12ページにあります)

日本国内専用 (Use only in Japan)

安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。

■この説明書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさを明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

■絵表示の例 その1…お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「 死亡または重傷を負う恐れが想定される 」内容です。
 注意	この表示の欄は、「 傷害を負う恐れ及び物的損害のみの発生が想定される 」内容です。

■絵表示の例 その2…お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△(三角形)の記号は、「 警告や注意を促す 」内容のものです。(左図の場合は高温注意)
	○(丸に斜線)の記号は、してはいけない「 禁止 」内容のものです。(左図の場合は分解禁止)
	●(黒い丸)の記号は、必ず実行していただく「 指示 」内容のものです。

 警告	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
 分解禁止	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造を行わない。 火災、感電、落下の原因になります。接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
 禁止	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。 ヤケド、感電、ケガをする恐れがあります。
 水かけ禁止	水につけたり、水をかけたりしない。 ショート、感電の恐れがあります。
 湿気禁止	湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に取り付けない。 絶縁が低下し、漏電、感電の原因になります。
 禁止	電源コードを傷つけない。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだり高温部に近づけたりしますと、電源コードが破損し感電や火災の原因になります。
 濡れ手禁止	濡れた手で差込みプラグや電源スイッチなどの電気部品に、触れたり操作したりしない。 感電の原因になります。
 水平・安定設置	必ず水平で安定した場所に設置する。 転倒・落下の恐れがあります。

 警告	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
 禁止	製品上部に、ものをせたり強い力を加えない。 扉の脱落や、製品の転倒でけがや故障の原因になります。
 屋外禁止	屋外で使用しない。 雨水のかかる場所で使用されると、漏電、感電の原因になります。
 たこ足配線禁止	二股や分岐コンセントからの使用は、絶対にしない。 火災の原因になります。
 禁止	差込みプラグの刃を故意に曲げ、抜けないようにして使用しない。 接触不良により火災の原因になります。
 禁止	電源コードや差込みプラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 放置禁止	廃棄は専門の業者か、公的機関、又はお買い求めの販売店に依頼する。(有料になる場合もあります) 第三者が製品を改造したり、温蔵ショーケース以外の目的で使用したりすると、 思わぬ事故の原因になります。
 禁止	使用時は本体は動かさない。 故障や事故の原因になります。
 必ず実施	差込みプラグは奥までしっかりと差し込む。 ショート・感電・火災の原因になります。
 取付注意	電源は必ずAC100Vで15A以上から取る。 それ以外のご使用は異常発熱・火災の原因となります。
 プラグを抜く	異常な臭いや音がしたり、煙が出たらすぐに電源スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜く。 火災、感電の恐れがあります。
 点検掃除	差込みプラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないかを定期的に確認し、 ガタのないように刃の根元までコンセントに差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
 アースを接続する	アース工事を必ず行う。 ・コンセントにアース端子がない場合は、電気店あるいは販売店に相談して取り付けてください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 ・ガス管、電話線、避雷針、水道管に接続しないでください。

	注意	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。
	プラグを持つて抜く	差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く。感電やショートして発火の原因になります。
	注意	製品を落としたり、強い衝撃を加えない。故障、火災の原因になります。
	注意	製品に付属しているビニール類や緩衝材は梱包開封後すぐに破棄する。子供が誤ってビニール類を使用すると窒息する原因になります。
	禁止	製品の上に、重いものや水を入れたものを置かない。製品を傷つけたり、ケガ、ショート、感電、サビ、故障の原因になります。
	注意	食品をいれるプラスチック容器は、耐熱120°C以上のものを使用すること。ただし、下のヒーターカバーの上に乗せますと変形したり溶けたりすることがあります。
	注意	食品を入れる容器をヒーターカバーの上に乗せないこと。ヒーターの熱が内部にこもり、温度調節がうまくいかないことがあります。
	注意	食品の温藏中は、電源スイッチを切らない。庫内温度が下がり、食品をいためる原因になります。
 	プラグを持つて抜く 水分除去	ご使用にならない場合は、食品を取り出し庫内の水分を拭き取る。そのまま放置しますと、異臭の原因になります。また安全のため、電源スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜いて下さい。
	注意	同じ食材を1日以上庫内に放置しない。食品の長時間の温藏は、食品の味、風味を損ないます。
	高温注意	お手入れは冷えてから行う。高温部に触れてヤケドの恐れがあります。
	高温注意	使用中や使用後しばらくはヒーター部および高温部に手を触れない。ヤケドの恐れがあります。
	高温注意	保温終了後の棚網、ヒーターカバー、庫内に直接手を触れない。ヤケドの恐れがあります。
	使用時以外	使用時以外は、スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜く。感電・漏電火災などの原因となります。
	プラグを持つて抜く	雷が鳴り始めたらコンセントから差込みプラグを抜く。落雷があった場合は、直撃雷、誘導雷などによって、電源線等を通じての異常電流・異常電圧が侵入し、製品を壊してしまうことがあります。

使用目的

この製品は、屋内専用で使用する温蔵ショーケースで、調理済みのお弁当や惣菜を温めておく目的で作られています。それ以外の用途に使用しないでください。

動作の仕組み

この製品は、庫内の弁当や惣菜を保温するためのヒーターが備えられていて、温度調節器によって庫内の温度を調節できるようになっております。

ご使用前の点検と準備

- 梱包箱から製品を取り出し、ポリ袋から出して設置してください。
- 製品の中には「本体」、「付属品(詳細は6ページをご覧下さい)」、「取扱説明書(本書)」が入っていますのでご確認ください。
- 製品は以下の条件のもとに設置してください

- 水平で安定した所
- 熱の影響を受けない所に設置し、直射日光を受ける所や、ガスコンロ、レンジなどの熱源の近くは避けてください。(50cm以上はなしてください)。
- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所には置かないでください。
本体周囲に必ず隙間をあけ、風通しをよくしてください。

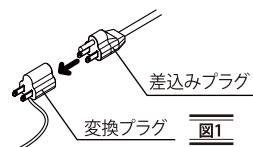
4.アース工事

感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けください。

詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。アースの付け外しは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

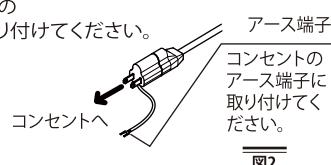
コンセント部が3Pタイプの場合

付属している変換プラグを外して[図1]、確実に差込みプラグをコンセントに差し込んでください。



コンセント部にアース端子がある場合

付属の変換プラグを差込みプラグに取り付け[図2]、変換プラグのアース線(緑線)の先端を確実にコンセント部のアース端子に取り付けてください。



コンセント部にアース端子がない場合

D種接地工事が必要ですので販売店にご相談ください。
(接地工事は電気工事士の資格が必要です。)

次のような場所にはアース線を取り付けないでください。
(法令等で禁止されています。)

ガス管……………爆発や引火の危険があります。

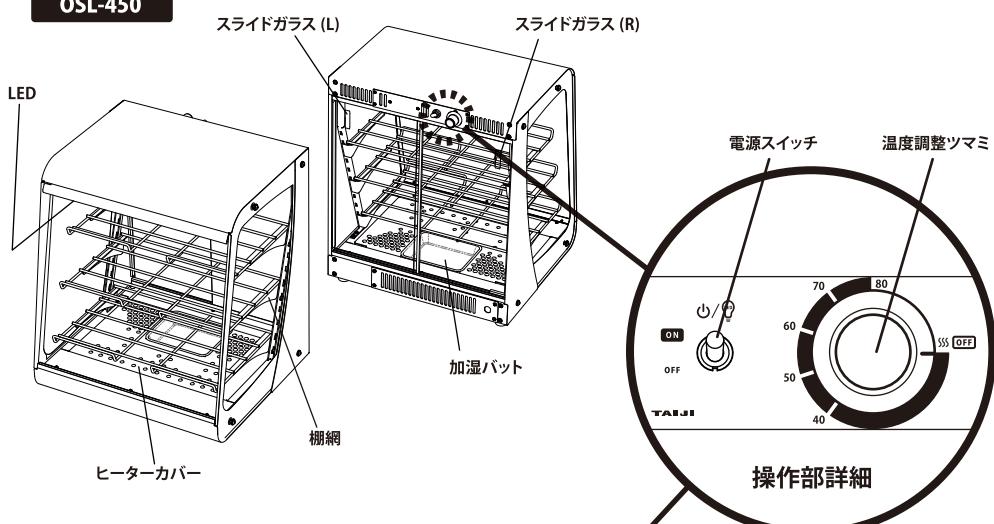
電話線や避雷針……………落雷のとき危険です。

水道管……………途中から塩ビ管になっていることが多いため避けてください。

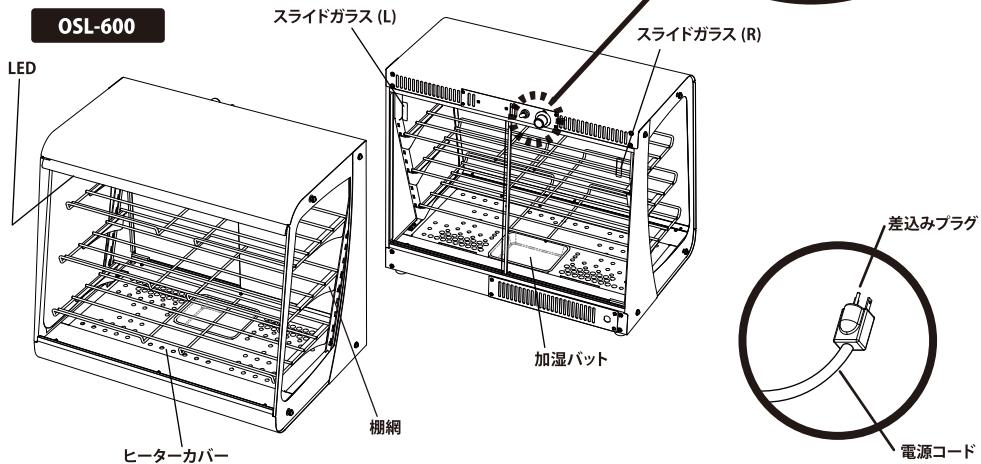
	警告		取付注意	電源は必ずAC100Vで15A以上から取る。 それ以外のご使用は異常発熱・火災の原因となります。
	注意		注意	製品に付属しているビニール類や緩衝材は梱包開封後すぐに破棄する。 子供が誤ってビニール類を使用すると窒息する原因になります。

各部の名前と操作方法

OSL-450



OSL-600

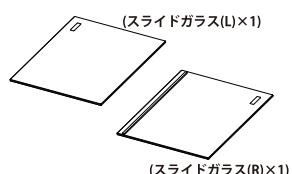


付属品

棚網×3



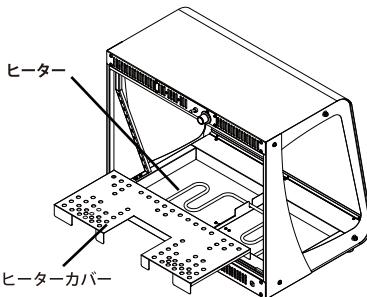
スライドガラス 一式



庫内各部について

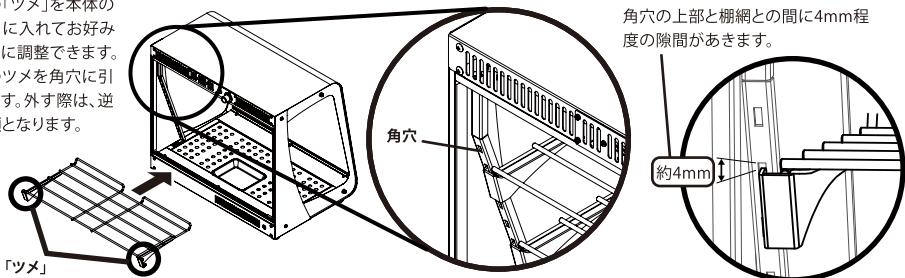
ヒーターについて

ヒーター本体を外すとヒーターがございます。
使用中にはヒーター本体、ヒーター、加湿パット
には触らないでください。



「棚網」の入れ方と高さ調整

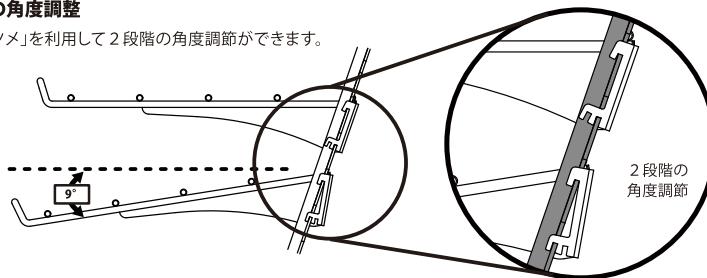
棚網の「ツメ」を本体の
「角穴」に入れて好みの
高さに調整できます。
棚網のツメを角穴に引
掛けます。外す際は、逆
の手順となります。



※棚網の耐荷重は、均等静荷重で5kg/1段となります

「棚網」の角度調整

棚網の「ツメ」を利用して2段階の角度調節ができます。

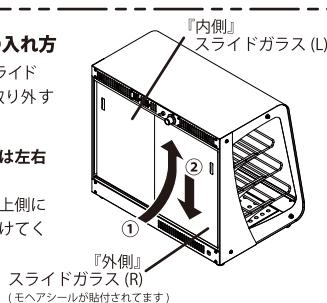


スライドガラスの入れ方

製品背面には「スライド
ガラス」があり、取り外す
ことができます。

※スライドガラスには左右
があります。

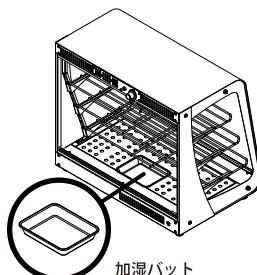
ガラスの取っ手が上側に
くるように取り付けて
ください。



加湿パットについて (加湿調整)

加湿パットに水を入
れて、加湿すること
ができます。

※加湿しすぎると、
庫内に多量の結露が
発生する場合がござ
ります。



加湿パット



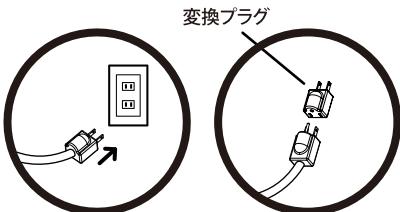
「棚網」に無理な力を加えない。
曲がったり、折れたりなど破損する可能性がございます。
(棚網の耐荷重は、均等静荷重で5kg/1段)

操作方法

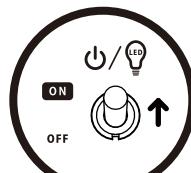
通常操作の場合

- 差込みプラグをコンセントに差し込む。

コンセントが2ピンの場合は、変換プラグをご使用ください



- 温度調整ツマミが「OFF」になっていることを確認し、電源スイッチを「ON」にする(LEDが点灯します)。

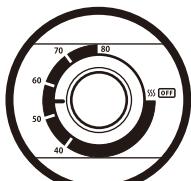


電源スイッチ

- 温度調整ツマミでお好みの温度帯に設定する。

表示温度はあくまでも目安です。

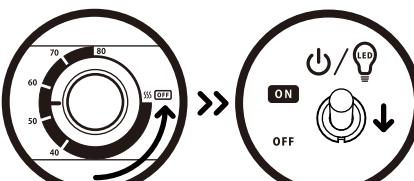
温度調整ツマミが「OFF」になっていてもLEDは点灯します。



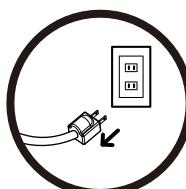
温度調整ツマミ

使用を終了する場合

- 温度調整ツマミをOFFにしてから電源スイッチをOFFにする。



- 差込みプラグをコンセントから抜く。



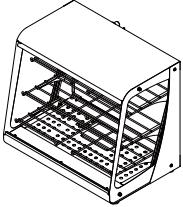
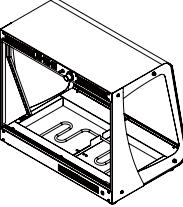
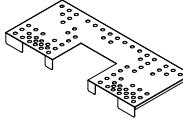
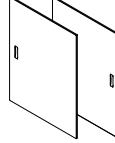
お手入れ方法

各部のお手入れ時期をお守りください。

製品を長く使用していただくためには、日々のお手入れが重要です。

お手入れの前に以下をご確認ください。

 警告	 プラグを持って抜く	お手入れの際は差込みプラグをコンセントから抜く。 感電の恐れがあります。
 注意	 高温 注意	お手入れは冷えてから行う。 高温部に触れてヤケドの恐れがあります。

かたく絞った柔らかい布で水拭き	毎日
	
本体 外まわり	本体 庫内
 使用しない	・たわし ・金属たわし ・スポンジ
食器用中性洗剤で水洗い	毎日
	
棚網	ヒーターカバー
	
加湿パット	スライドガラス
 使用しない	・たわし ・金属たわし

お手入れの際は以下は使用しない		
 使用しない	・アルカリ性合成洗剤 ・クレンザー ・シンナー	・ベンジン ・住宅用合成洗剤

困ったときは

①電源を入れても温かくならない

差込みプラグ(変換プラグ)は
コンセントにしっかりとさっていますか?



差込みプラグ(変換プラグ)は
根元まで安全にしっかりとさしてください。

室内の電源ブレーカーが入っていますか?



差込みプラグ(変換プラグ)を抜いて、
室内の電源ブレーカーの確認してください。

温度調整ツマミがOFFになっていませんか?



温度調整ツマミを確認して、お好みの温度帯に
調節してください。

②電源を入れても照明がつかない

差込みプラグ(変換プラグ)は
コンセントにしっかりとさっていますか?



差込みプラグ(変換プラグ)は
根元まで安全にしっかりとさしてください。

室内の電源ブレーカーが入っていますか?



差込みプラグ(変換プラグ)を抜いて、
室内の電源ブレーカーの確認をしてください。

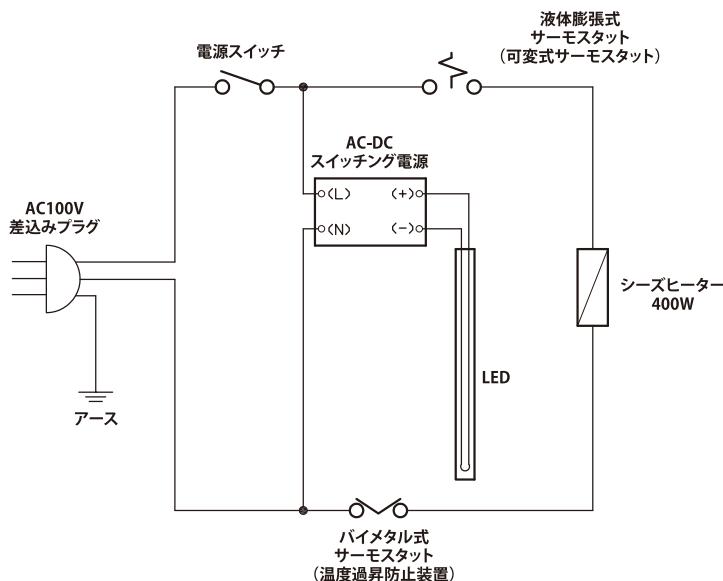
以上のお方法でも復旧できなかった場合は、お買い求めの販売店または最寄りの取り扱い店、またはタイジ(株)にお申し付けください。詳しくは「保証とアフターサービス」(11ページ)をご覧ください。

仕様

機種	OSL-450	OSL-600
定格電圧	単相100V 50／60Hz	
消費電力	409W	412W
温度調節	可変式サーモスタット	
庫内温度	標準温度40℃～80℃	
安全装置	温度過昇防止装置135℃	
照明仕様	LED 24V 8.4W	LED 24V 12W
ヒーター仕様	400W	
外形寸法	W453×D400×H535	W603×D400×H535
庫内寸法	W440×D(360/266)×H413	W590×D(360/266)×H413
重量	22kg	25kg
付属品	スライドガラス一式、棚網×3	

※仕様および外観の一部を改良のため予告なしに変更する場合がございますのでご了承ください。

回路図



保証とアフターサービス

- ・アフターサービスは、お買い求めの販売店または最寄りの取り扱い店、またはタイジにお申し付けください。
- ・この製品には保証書が付いています。無償保証期間はお買い上げから1年間です。但し、「使用目的」以外の用途に使われたときの故障は、保証期間内でも原則として有償修理とさせていただきます。保証書は記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年間です。
※補修用性能部品とはその機能を維持するために必要な部品です。

ウェブでのご連絡は下記へ

<http://www.taiji.co.jp/support/>

弊社へ直接ご連絡の際は下記へ

東日本営業所

〒210-0858 川崎市川崎区大川町8-2
TEL 044-329-5880
E-mail east_sales@taiji.co.jp

西日本営業所

〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄5-26-21
TEL 06-6990-6853
E-mail west_sales@taiji.co.jp

保証書

保証期間中、本保証書に記載された保証規定により無償修理いたします。

機種名	赤 OSL-450(R) • OSL-450(S) OSL-600(R) • OSL-600(S) (ご購入された機種に○をしてください)	ステンレス	製造番号
ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入より1年間
お客様	お名前 ご住所 電話番号	販売店	店名 ご住所 電話番号

保証規定

- 下記保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理させていただきます。
- 保証期間内でも次のような場合は有償修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 天災地変による故障及び損傷。
 - 故障の原因が本製品以外の他の機器による場合。
 - 消耗部品扱いの部品の修理・交換。
 - 本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
 - 本保証書の掲示がない場合。
- ご転居やご贈答等でお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、発売元または販売元へご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内でのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または販売元へお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社及び当社関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせ頂いたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記の通り、お取り扱いします。

- 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認、新製品開発などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- 当社は、お客様の個人情報を適正な管理と利用、保護いたします。
- お客様からのご本人の個人情報に関する問い合わせ、変更、削除については、ご相談いただきました窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

TAIJI
タイジ株式会社